

夢がちゃんと実現できる! →

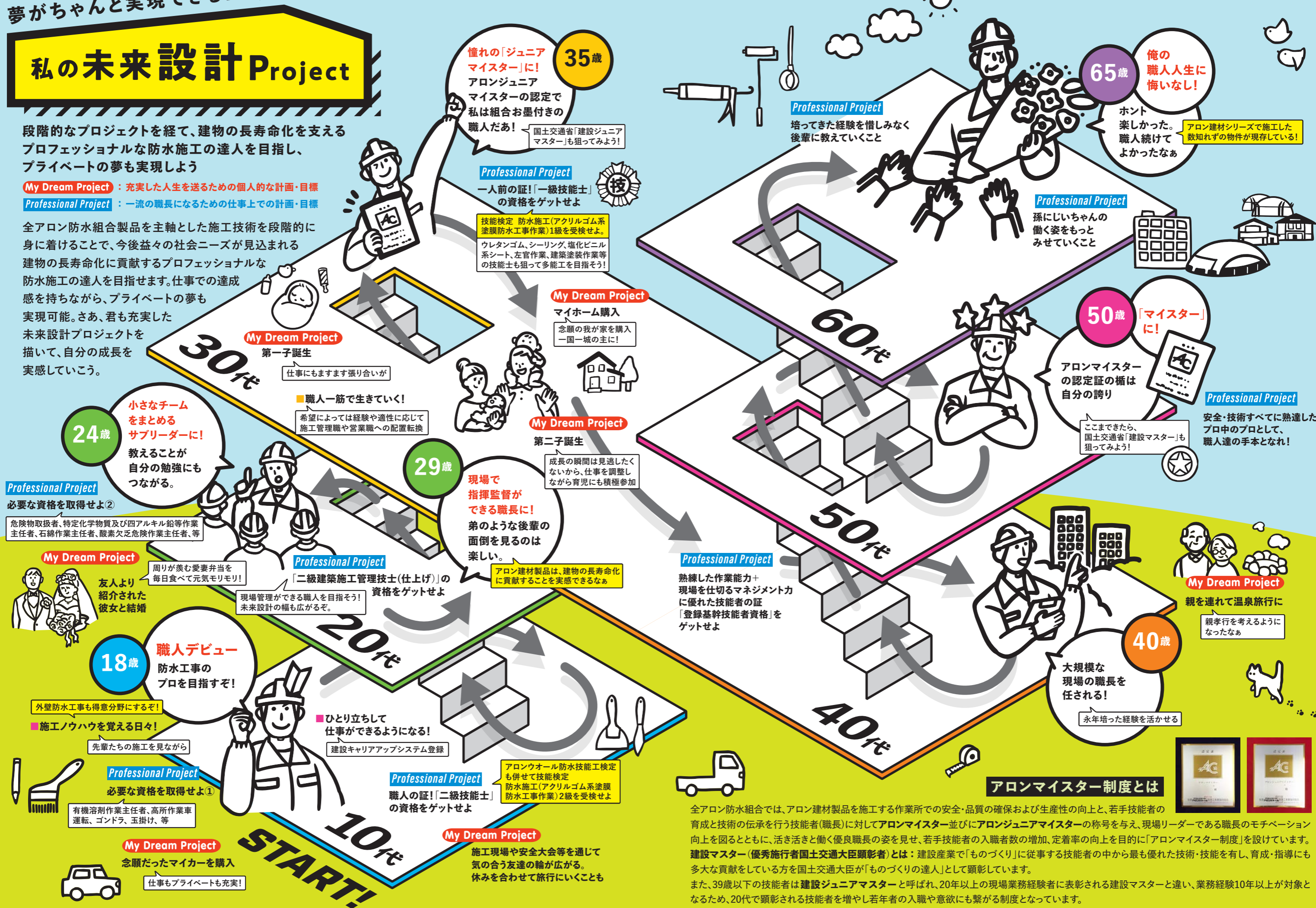
私の未来設計Project

段階的なプロジェクトを経て、建物の長寿命化を支えるプロフェッショナルな防水施工の達人を目指し、プライベートの夢も実現しよう

My Dream Project : 充実した人生を送るための個人的な計画・目標

Professional Project : 一流の職長になるための仕事上の計画・目標

全アロン防水組合製品を主軸とした施工技術を段階的に身に着けることで、今後益々の社会ニーズが見込まれる建物の長寿命化に貢献するプロフェッショナルな防水施工の達人を目指せます。仕事での達成感を持ちながら、プライベートの夢も実現可能。さあ、君も充実した未来設計プロジェクトを描いて、自分の成長を実感していこう。



24歳

My Dream Project
小さなチームをまとめるサブリーダーに!
教えることが自分の勉強にもつながる。

Professional Project
必要な資格を取得せよ②
危険物取扱者、特定化学物質及び四アルキル鉛等作業主任者、石綿作業主任者、酸素欠乏危険作業主任者、等

My Dream Project
友人より紹介された彼女と結婚

18歳

My Dream Project
職人デビュー
防水工事のプロを目指すぞ!

外壁防水工事でも得意分野にするぞ!
■施工ノウハウを覚える日々!

先輩たちの施工を見ながら

Professional Project
必要な資格を取得せよ①
有機溶剤作業主任者、高所作業車運転、ゴンドラ、玉掛け、等

My Dream Project
念願だったマイカーを購入

仕事もプライベートも充実!

29歳

My Dream Project
現場で指揮監督ができる職長に!
弟のような後輩の面倒を見るのは楽しい。

Professional Project
「二級建築施工管理技士(仕上げ)」の資格をゲットせよ
現場管理ができる職人を目指そう!
未来設計の幅も広がるぞ。

■ひとり立ちして仕事ができるようになる!
建設キャリアアップシステム登録

Professional Project
職人の証!「二級技能士」の資格をゲットせよ

My Dream Project
施工現場や安全大会等を通じて気の合う友達の輪が広がる。休みを合わせて旅行に行くことも

35歳

憧れの「ジュニアマイスター」に!
アロンジュニアマイスターの認定で私は組合お墨付きの職人だあ!

Professional Project
一人前の証!「一級技能士」の資格をゲットせよ

技能検定 防水施工(アクリルゴム系塗膜防水工事業)1級を受検せよ。
ウレタンゴム、シーリング、塩化ビニル系シート、左官作業、建築塗装作業等の技能士も狙って多能工を目指そう!

My Dream Project
マイホーム購入
念願の我が家を購入一國一城の主に!

My Dream Project
第二子誕生

成長の瞬間は見逃したくないから、仕事を調整しながら育児にも積極参加

アロン建材製品は、建物の長寿命化に貢献することを実感できるなあ

Professional Project
熟練した作業能力+現場を仕切るマネジメント力に優れた技能者の証「登録基幹技能者資格」をゲットせよ

65歳

俺の職人人生に悔いなし!
ホント楽しかった。職人続けてよかったなあ

Professional Project
培ってきた経験を惜しみなく後輩に教えていくこと

Professional Project
孫にじいちゃんの働く姿をもっとみせていくこと

50歳

「マイスター」に!
アロンマイスターの認定証の楯は自分の誇り

ここまできたら、国土交通省「建設マスター」も狙ってみよう!

Professional Project
安全・技術すべてに熟達したプロ中のプロとして、職人達の手本となれ!

40歳

大規模な現場の職長を任される!

永年培った経験を活かせる

My Dream Project
親を連れて温泉旅行に

親孝行を考えるようになったなあ

アロンマイスター制度とは

全アロン防水組合では、アロン建材製品を施工する作業所での安全・品質の確保および生産性の向上と、若手技能者の育成と技術の伝承を行う技能者(職長)に対してアロンマイスター並びにアロンジュニアマイスターの称号を与え、現場リーダーである職長のモチベーション向上を図るとともに、生き生きと働く優良職長の姿を見せ、若手技能者の入職者数の増加、定着率の向上を目的に「アロンマイスター制度」を設けています。
建設マスター(優秀施行者国土交通大臣顕彰者)とは: 建設産業で「ものづくり」に従事する技能者の中から最も優れた技術・技能を有し、育成・指導にも多大な貢献をしている方を国土交通大臣が「ものづくりの達人」として顕彰しています。
また、39歳以下の技能者は**建設ジュニアマスター**と呼ばれ、20年以上の現場業務経験者に表彰される**建設マスター**と違い、業務経験10年以上が対象となるため、20代で顕彰される技能者を増やし若年者の入職や意欲にも繋がる制度となっています。

